

東海大学医学部付属病院

臨床研修医・臨床助手

募集案内 2020



TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

-RESIDENCY TRAINING-

良医を育てる

OUR POLICY

東海大学の創立者松前重義は、
医学部・付属病院の開設にあたり、
「ヒューマニズムと科学の調和をはかり、
新しい医療体制の確立をめざす」と宣言し、
同時に、人格豊かで幅広い視野とヒューマニズムに基づく
使命感を持った医師を育成すると共に、
「患者さんの精神的な支えとなり、
心あたまる人間性豊かな病院を建設する」と語りました。
このことは、変わることのない私たちの理念です。

MESSAGES

FROM RESIDENTS

東海大学医学部付属病院の
ここが魅力！



MESSAGE 01

**研修医の過ごしやすさに
配慮したレジデントルーム！**

机とロッカーが研修医一人ひとりに貸与され、
勉強するのはもちろん、苦楽を共にする研修医
仲間との憩いの場になっています。

臨床研修医 太田 瑞穂

MESSAGE 02

**研修医の学びの意欲を
温かくサポートする指導医！**

どの診療科でも指導医はとてもフレンドリー
で、疑問や質問がすぐにできる雰囲気にあふれ
ています。働きやすい環境を実感しています。

臨床研修医 張 つぼみ



MESSAGE 03

**医師として必要な
知識・技術が身につく！**

経験を積みたい研修医の希望を叶えてくれる研
修体制があります。手技も積極的に担当させて
くれるので、自信を持ってできることが増えます。

臨床研修医 義澤 航平





MESSAGE 04

エキスパートが揃った 最先端の医療現場がここにある！

どの診療科にも著名な指導医や国内トップクラスのエキスパートが揃い、最先端医療の知識やスキルが身につけられます。

臨床研修医 相原 一樹



MESSAGE 06

臨床力を落とさず、 研究も続けられる専門研修制度！

「臨床助手2種」は、専門研修を行いつつ本学大学院で研究を行い、学位取得を目指せます。専門性を高められる画期的なコースです。

臨床助手 佐野 史弥

MESSAGE 05

公私にわたって相談しやすい、 良好な人間関係が自慢！

診療科の垣根が低く、他大学出身者も学びやすいのは、互いに学び合い高め合う気持ちの表れ。風通しの良い環境です。

臨床助手 飯島 宏章



CONTENTS

- 01 臨床研修ポリシー・メッセージ
- 03 「良医」を育てる5つの特長
- 05 臨床研修プログラム
- 09 研修レポート
- 11 総合内科、救命救急科研修
- 13 専門研修（臨床助手1種・2種）
- 15 研修環境
- 16 支援体制
- 17 待遇
- 18 募集要項

5つの特長

POINT 01

40余年の歴史と
研修実績を誇る
東海大学医学部附属病院。
研修プログラムはもちろん、
多様な支援や研修環境により
「良医」を育成します。

高度な臨床力が身につく 多様な研修プログラム

専門分野だけでなく、総合診療にも配慮した
画期的な4つの臨床研修プログラムがあります。

基本研修プログラム

大学病院での研修を中心とした
自由度の高いプログラム

大学病院で幅広い診療科を研修でき、数多くある地域の中核病院でも研修が可能です。選択期間も長く、豊富な研修科から選択できるため、自分に合った研修が行えます。

詳細は >>> P05-P06

地域医療研修プログラム

大学病院のほか、
市中病院で8～12週の地域医療研修が可能

大学病院で幅広い研修を行いつつ、諏訪中央病院（長野）をはじめとする特色のある地域の市中病院で、8～12週の地域医療研修を行います。人気の高いプログラムです。

詳細は >>> P05-P06

周産期研修プログラム

継続したカンファレンス参加で
小児科・産婦人科をより深く学ぶ

小児科、産婦人科以外を研修中も4週毎に6回、いずれか将来希望する科のカンファレンスに参加します。小児科と産婦人科を各4週、さらにいずれかを4週研修することで大学病院と市中病院の両方で研修が可能となる小児科医、産婦人科医を目指す方向向けのプログラムです。

詳細は >>> P07-P08

地域医療重点研修プログラム

市中病院でじっくり20週研修する
地域医療を重点としたプログラム

石巻赤十字病院（宮城）、諏訪中央病院（長野）、大船中央病院、けいゆう病院（神奈川）で大学病院とは異なる診療科の枠を超えた研修をじっくり実践でき、振り返りを重ねて医師としての思考や洞察力が身につきます。大学病院と市中病院の両方を研修したい方に最適なプログラムです。

詳細は >>> P07-P08

POINT 02

初期診療から実践的に学ぶ 地域医療研修

地域医療研修は、市中病院や診療所などの市民生活に最も身近な医療現場で研修を行います。4つの付属病院をはじめ、神奈川県内の協力型病院・協力施設が充実。また、人気の諏訪中央病院（長野）、石巻赤十字病院（宮城）など、北海道から沖縄まで研修可能なプログラムもあります。初期診療・病診連携を実践することで、将来地域医療に貢献できる力を養います。

詳細は >>> P09-P10



東海大学医学部附属 東京病院



東海大学医学部附属 大磯病院



東海大学医学部附属 八王子病院

臨床研修病院群

付属病院 4 病院

協力型病院 19 病院

協力施設 25 施設

POINT 03

大学病院ならではの 幅広い診療科研修

総合内科研修や救命救急科研修など、大学病院では内科系から外科系まで幅広い診療科研修を行います。当院は1975年の開院当初から全国に先駆けて、スーパーローテーション方式の研修体制を採用。優れた指導医のもと、大学病院ならではの専門性と市中病院と同等のコモンディージーズの診療を学ぶことができます。

詳細は >>> P11-P12

研修診療科数 **32** 科



POINT 04

専門性を極める 専門研修（臨床助手1種・2種）

当院の専門研修は、各診療科で高度な臨床研修に従事し、専門性を高める「臨床助手1種」と、専門研修を行いながら大学院に在籍し研究もできる「臨床助手2種」があります。2018年よりスタートした新専門医制度では、基本領域となる19科全ての研修が可能。サブスペシャリティ領域への研修継続もスムーズです。充実した指導体制で、それぞれの領域の専門医取得を目指します。

詳細は >>> P13-P14



POINT 05

充実した 支援・環境

全国の大学病院に先駆けて臨床研修医を対象としたメンター制度を実施し、研修上の悩み相談やキャリアアップに関する支援などに対応しています。また、院内保育所や幼稚園、育児のための短時間勤務制度など育児支援体制が充実しており、研修医セミナーは学外から有名講師を招いて開催しています。職員寮、病院棟に設置した研修医専用の部屋など、研修環境の整備も万全です。

詳細は >>> P15-P16



■ 2年間のプログラム ※ローテーションは順不同

8W	16W (8・8)	8W	8W	4W	4W	8W	4W	4W	36W (8・8・8・4・4・4)	4W
内科 1 (総合内科)	内科 2 (選択)	外科	麻酔科	小児科	産婦人科	救命救急科	精神科	地域医療	選択 1～6	調整週

必修科目	選択科目
■ 内科1（総合内科）研修は、東海大学医学部付属病院または付属大磯病院で実施。 ■ 内科2（選択）研修は、東海大学医学部付属4病院の内科各科、または池上総合病院で実施。 ■ 外科・麻酔科・救命救急科研修は、東海大学医学部付属病院で実施。 ■ 小児科・産婦人科研修は、東海大学医学部付属病院または付属八王子病院で実施。 ■ 精神科研修は、東海大学医学部付属病院と愛光病院、曽我病院、けやきの森病院、秦野厚生病院のいずれかで実施。 ■ 地域医療研修は、伊勢原石田内科クリニック・市川こどもクリニック・おおたレディースクリニック・武田クリニック（伊勢原市）、上岡眼科医院・古閑医院・新川クリニック・関野小児科内科クリニック・正山内科クリニック・平石整形外科・丸山クリニック（秦野市）、ありがとみんなファミリークリニック平塚・湘南真田クリニック・内科久保田医院（平塚市）、石井呼吸器内科医院・扇町しらさぎ内科クリニック・富田医院・螢田診療所・山近記念総合病院（小田原市）、今岡医院・亀田森の里病院（厚木市）、みその生活支援クリニック（相模原市）、茅ヶ崎徳洲会病院（茅ヶ崎市）、せやクリニック（横浜市瀬谷区）で実施。	■ 選択1、2、3は、東海大学医学部付属4病院の各科および伊勢原協同病院、海老名総合病院、東名厚木病院、秦野赤十字病院、平塚市民病院から選択し研修。 ■ 選択4、5、6は、東海大学医学部付属4病院の各科および伊勢原協同病院、海老名総合病院、秦野赤十字病院、平塚市民病院から選択し研修。 ■ 東海大学医学部付属病院リハビリテーション科研修は、研修内容に応じて伊勢原協同病院リハビリテーション科研修も実施。 ■ 選択1～6で同一の研修科を選択することは可能。
※ 東海大学医学部付属病院で52週以上の研修が必須。	

■ 2年間のプログラム ※ローテーションは順不同

8W	16W (8・8)	8W	8W	4W	4W	8W	4W	4W	36W (8・8・8・4・4・4)	4W
内科 1 (総合内科)	内科 2 (選択)	外科	麻酔科	小児科	産婦人科	救命救急科	精神科	地域医療	選択 1～6	調整週

必修科目	選択科目
■ 内科 1 (総合内科) 研修は、東海大学医学部付属病院または付属大磯病院で実施。 ■ 内科 2 (選択) 研修は、東海大学医学部付属 4 病院の内科各科、または池上総合病院、大船中央病院、諏訪中央病院 (長野)、石巻赤十字病院 (宮城) で実施。 ■ 外科・麻酔科・救命救急科研修は、東海大学医学部付属病院で実施。	■ 小児科・産婦人科研修は、東海大学医学部付属病院または付属八王子病院で実施。 ■ 精神科研修は、東海大学医学部付属病院と愛光病院、曽我病院、けやきの森病院、秦野厚生病院のいずれかで実施。 ■ 地域医療研修は、美瑛町立病院 (北海道)、東部クリニック (沖縄)、長崎県島原病院 (長崎)、富士見高原病院 (長野)、女川町地域医療センター (宮城)、神奈川県内の診療所、亀田森の里病院、茅ヶ崎徳洲会病院、山近記念総合病院で実施。
※ 東海大学医学部付属病院で 52 週以上の研修が必須。	

■ 研修例

諏訪中央病院

内科 (16W)	救急・麻酔・外科・産婦・小児・精神 (36W)	諏訪中央病院 総合診療科 (12W)	富士見高原病院 地域医療 (4W)	選択 (32W)	調整週 (4W)
----------	-------------------------	-----------------------	-------------------	----------	----------

亀田森の里病院・美瑛町立病院・長崎県島原病院・東部クリニック

内科 (24W)	救急・麻酔・外科・産婦・小児・精神 (36W)	地域 (8W)	選択 (32W)	調整週 (4W)
----------	-------------------------	---------	----------	----------

大船中央病院

内科 (16W)	救急・麻酔・外科・産婦・小児・精神 (36W)	大船中央病院 内科 (8W)	地域 (4W)	選択 (36W)	調整週 (4W)
----------	-------------------------	-------------------	---------	----------	----------

石巻赤十字病院 (内科研修)

内科 (16W)	救急・麻酔・外科・産婦・小児・精神 (36W)	石巻赤十字病院 内科 (8W)	女川町地域医療センター (4W)	選択 (36W)	調整週 (4W)
----------	-------------------------	--------------------	------------------	----------	----------

石巻赤十字病院 (内科以外の研修 例:救急)

内科 (24W)	救急・麻酔・外科・産婦・小児・精神 (36W)	石巻赤十字病院 救急 (8W)	女川町地域医療センター (4W)	選択 (28W)	調整週 (4W)
----------	-------------------------	--------------------	------------------	----------	----------

INTERVIEW

幅広い診療科研修で、知識・技術をバランス良く身につける

基本研修プログラム 臨床研修医 太田 瑞穂

専門医制度が変わることを考慮し、臨床研修は大学病院を考えていました。また、志望科が定まっていなかったこともあり、まずは内科系から外科系、マイナー科まで幅広く経験し、医師として働く上で必要な知識や手技をバランスよく身につけたいと思い、基本プログラムを選びました。当院はいずれの診療科もしっかりとした教育指導体制が整っており、上級医や指導医のサポートの下で経験を積むことができます。内科当直では研修医がファーストタッチで問診・診察を行います。上級医の先生からの確にフィードバックをしていただいたことが力になりました。症例を通して学んだ知識を次の機会に活かせるときは、自身の成長を実感できます。

今後は当院の臨床助手2種に進み、皮膚科医を目指します。多種多様な皮膚疾患の診断・治療を行うには、内科的知識や外科的技術が必要であり、皮膚科学には学問としての奥深さがあります。臨床と大学院での研究ができるメリットを活かし、さらに知識の研鑽に努めたいと考えています。



太田さんの OFF TIME



自分へのご褒美に

休日はおいしいものを食べに行ったりして、リフレッシュしています。1日中のんびり家で過ごすこともあります。

INTERVIEW

急性期から終末期まで、地域に密着した医療を学ぶ

地域医療研修プログラム 臨床研修医 張 つぼみ

臨床研修では、大学病院で特殊な疾患や重症例の治療を経験しつつ、市中病院で普遍的な疾患の治療に携わり、大学病院と市中病院の働き方の違いについても見ておきたいと思っていました。大学病院での研修はそのときに回っている診療科の疾患だけを診ることが多いのですが、諏訪中央病院での3か月間の研修期間中は脳梗塞や心不全など、診療科を越えて患者さんの病態を診るため、関わる領域が一気に広がります。また、諏訪中央病院は主治医制を採っており、急性期治療を終えて院内の地域包括ケア病棟や自宅へと移っても、主治医は変わりません。往診で最期を看取るなど、急性期から慢性期、終末期まで、看護師やソーシャルワーカーの方々と議論を重ね、“患者さんにとって何が最善か”を第一に、状況に合わせた治療や療養の方法を検討しなければならないことを学びました。

大学病院では手技や知識をしっかり吸収し、地域に密着した市中病院で経験ができたことは、私の糧になりました。これからも大学病院でさらに実践力を高め、消化器内科の専門医取得を目指していきます。



張さんの OFF TIME



同期との交流

国内や海外など、同期の友人たちと休みを合わせて旅行に行ったり、美味しいものを食べて癒されています。

■ 2年間のプログラム ※ローテーションは順不同

8W	16W (8・8)	8W	4W	4W	4W	8W	4W	4W	4W	36W (8・8・8・4・4・4)	4W
内科 1 (総合内科)	内科 2 (選択)	麻酔科	外科	小児科	産婦人科	救命救急科	精神科	地域医療	小児科 or 産婦人科	選択 1～6	調整週

必修科目	選択必修科目	選択科目
■ 内科 1 (総合内科) 研修は、東海大学医学部付属病院または付属大磯病院で実施。 ■ 内科 2 (選択) 研修は、東海大学医学部付属 4 病院の内科各科、または池上総合病院で実施。 ■ 麻酔科・小児科・産婦人科・救命救急科研修は、東海大学医学部付属病院で実施。 ■ 外科研修は、東海大学医学部付属病院の消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、脳神経外科、または付属東京・大磯病院の一般外科で実施。 ■ 精神科研修は、東海大学医学部付属病院と愛光病院、曽我病院、けやきの森病院、秦野厚生病院のいずれかで実施。 ■ 地域医療研修は、市川こどもクリニック・おおたレディースクリニック (伊勢原市)、古閑医院・関野小児科内科クリニック・丸山クリニック・正山内科クリニック (秦野市)、今岡医院・亀田森の里病院 (厚木市)、みその生活支援クリニック (相模原市)、厚仁病院 (香川県丸亀市) のいずれかで実施。希望すれば、厚仁病院では 8 週間の研修も可能。	■ 小児科または産婦人科で研修。 ■ 小児科は、東海大学医学部付属病院、付属八王子病院、伊勢原協同病院、秦野赤十字病院のいずれかで実施。 ■ 産婦人科は、東海大学医学部付属病院または付属八王子病院で実施。	■ 選択 1、2、3、6 は、東海大学医学部付属 4 病院の各科で研修する。 ■ 選択 4、5 は、東海大学医学部付属 4 病院の各科および東名厚木病院から選択し研修。 ■ 東海大学医学部付属病院リハビリテーション科研修は、研修内容に応じて伊勢原協同病院リハビリテーション科研修も実施。 ■ 選択科目で同一の研修科を選択することは可能。 ※ 地域医療、選択必修の小児科または産婦人科、および選択 1、2 の研修中に、小児科・産婦人科のいずれか希望する科のカンファレンスに毎月 1 回参加する。 ※ 東海大学医学部付属病院で 5 2 週以上の研修が必須。

■ 2年間のプログラム ※ローテーションは順不同

8W	16W (8・8)	8W	4W	4W	4W	8W	4W	4W	40W (8・8・8・8・4・4)	4W
内科 1 (総合内科)	内科 2 (選択)	麻酔科	外科	小児科	産婦人科	救命救急科	精神科	地域医療	選択 1～6	調整週

必修科目	選択科目
■ 内科 1 (総合内科) 研修は、東海大学医学部付属病院で実施。 ■ 内科 2 (選択) 研修は、東海大学医学部付属 4 病院の内科各科、または池上総合病院、大船中央病院、石巻赤十字病院、諏訪中央病院、けいゆう病院で実施。但し、8 週は東海大学医学部付属病院の内科各科で実施。 ■ 麻酔科・小児科・産婦人科・救命救急科研修は、東海大学医学部付属病院で実施。 ■ 外科研修は、東海大学医学部付属病院、または大船中央病院、石巻赤十字病院、けいゆう病院で実施。 ■ 精神科研修は、東海大学医学部付属病院と愛光病院、曽我病院、けやきの森病院、秦野厚生病院のいずれかで実施。 ■ 地域医療研修は、女川町地域医療センター、富士見高原病院、神奈川県内の診療所、亀田森の里病院、茅ヶ崎徳洲会病院、山近記念総合病院で実施。 ※ 本プログラムは市中病院で 20 週研修します。諏訪中央病院 (富士見高原病院含む)、大船中央病院、けいゆう病院、石巻赤十字病院 (女川町地域医療センター含む) の研修内容は、下記の研修例を参照ください。 ※ 石巻赤十字病院は内科研修を行う場合と行わない場合で二通りとなります。 ※ 東海大学医学部付属病院で 5 2 週以上の研修が必須。	■ 選択科目 1、2、3、4 は、東海大学医学部付属 4 病院の各科および東名厚木病院から選択し研修。 ■ 選択科目 5、6 は、東海大学医学部付属病院の各科で実施。 ■ 東海大学医学部付属病院リハビリテーション科研修は、研修内容に応じて伊勢原協同病院リハビリテーション科研修も実施。 ■ 選択科目で同一の研修科を選択することは可能。

■ 研修例

諏訪中央病院

内科 (16W)	救急・麻酔・外科・産婦・小児・精神 (32W)	諏訪中央病院・富士見高原病院 内科 (総合診療科)・地域 (20W)	選択 (32W)	調整週 (4W)
----------	-------------------------	---------------------------------------	----------	----------

大船中央病院

内科 (16W)	救急・麻酔・産婦・小児・精神・地域 (32W)	大船中央病院 内科・外科・選択 (20W)	選択 (32W)	調整週 (4W)
----------	-------------------------	--------------------------	----------	----------

けいゆう病院

内科 (16W)	救急・麻酔・産婦・小児・精神・地域 (32W)	けいゆう病院 内科・外科・選択 (20W)	選択 (32W)	調整週 (4W)
----------	-------------------------	--------------------------	----------	----------

石巻赤十字病院 (内科研修を含む)

内科 (16W)	救急・麻酔・産婦・小児・精神 (28W)	石巻赤十字病院・女川町地域医療センター 内科・外科・選択・地域 (20W)	選択 (36W)	調整週 (4W)
----------	----------------------	--	----------	----------

石巻赤十字病院 (内科以外の研修)

内科 (24W)	救急・麻酔・産婦・小児・精神 (28W)	石巻赤十字病院・女川町地域医療センター 外科・選択・地域 (20W)	選択 (28W)	調整週 (4W)
----------	----------------------	---------------------------------------	----------	----------

INTERVIEW

自由度の高い研修で将来の志望科を見極める

周産期研修プログラム 臨床研修医 義澤 航平

医学部5年次の実習で産婦人科を回ったときに、生命の誕生の瞬間に立ち会えるすばらしさに感動し、産婦人科に興味を持ちましたが、研修先を決めるときは志望科がまだ定まっていませんでした。そのような中で周産期を研修でき、かつ選択の自由度も高いプログラムがあることを知り、当院を研修先に決めました。

このプログラムの良いところは、選択で多くの科を回れるだけでなく、産婦人科でも他の付属病院や香川県の厚仁病院、地域のクリニックなどで研修ができることです。当院の産婦人科はお産と腫瘍などの治療に分かれた専門的なチームで対応にあたっていますが、他の病院はお産も腫瘍の手術も同じ医師が担当することが多く、現場の雰囲気も異なります。また、大学病院の研修ではあまり経験のできない不妊治療の現場を見ることもでき、繊細さが求められる不妊治療での患者さんへの態度や話し方を学べ、産婦人科医を目指すにあたりとても勉強になりました。幅広い科を選択でき、研修しながら自分がより志望する診療科を見つけることができる、充実のプログラムだと思います。



義澤さんの OFF TIME



仲間との時間を楽しむ

土曜日の仕事後、レジデントルームにいる仲間を誘って、江ノ島までドライブ。そしてBBQ!!

INTERVIEW

大学病院と市中病院の2つの医療現場で力を磨く

地域医療重点研修プログラム 臨床研修医 相原 一樹

医学部生の頃から循環器内科を志望し、将来は臨床で最先端医療に携わりながら、研究もしたいと考えていました。大学病院の研修だけでは重症例や稀少例に偏ることや、手技などの実践的な経験を積むには市中病院で長期にわたる研修が望ましいと思い、両方の希望を叶えられるこのプログラムを選択しました。

大船中央病院は高齢の入院患者さんが多く、退院時のマネジメントでは地域の医療・福祉サービスとの密接な連携が必要となります。治療方針の検討やご家族・ご本人への説明も担当させていただきながら、ソーシャルワーカーと長時間議論したことが印象深く、大学病院とは異なる医療現場の現状を知る良い機会でした。一方で、当院の研修では幅広い症例を見ることができました。特に、循環器内科は研究や技術において日本でも著名な先生方が揃い、デバイス機器の発展も目覚ましいものがあります。新たな治療法も導入され、他病院では見ることができない治療も経験できました。この2年間は循環器内科医の道を歩む第一歩に相応しい研修期間であり、今後ますます臨床と研究に力を入れていきたいです。



相原さんの OFF TIME



観光でリフレッシュ

神奈川県内をはじめ、いろいろな観光地に行ってリフレッシュしています。写真は学会の合間に訪れたサンディエゴ動物園での1枚です。

研修レポート

TRAINING REPORT



病院から見る茅野市



お世話になったスタッフ＆「ちーぼ」君[®]と
※茅野市子ども会育成連絡協議会マスコットキャラクター

石巻赤十字病院

阿部 凜 (2016年研修)



初診から転院先の決定まで、 責任ある診療を学ぶ

医学生の時に留学生の案内役として石巻から南三陸の被災地を回った経験があり、被災地の医療状況下で医師としての経験を積んでみたいと思い、石巻赤十字病院の救命救急科で研修を行いました。3次救急の救急車対応、救急外来のウォークイン、入院患者さんの退院・転院までの病棟管理、女川町地域医療センターで被災地での地域医療・島嶼医療を経験しました。病院全体が研修医を育てようという熱意にあふれており、指導医や上級医、周囲のスタッフのサポートを受けながらできた研修は、勉強になることばかりでした。全国から研修医が集まるため研修医たちのモチベーションも高く、週1回自主的に勉強会を開催しては希少な症例などを共有していました。切磋琢磨する環境の中で、地域医療、災害医療、救急医療をバランス良く学べる充実した研修期間でした。

大船中央病院



東海大学 臨床研修病院群

4つの付属病院と19の協力型病院、
25の協力施設があります。

()内は所在地 ※神奈川県を除く

付属
病院

- 東海大学医学部付属病院(本院)
- 東海大学医学部付属東京病院(東京)
- 東海大学医学部付属大磯病院
- 東海大学医学部付属八王子病院(東京)

協力型
病院

- 石巻赤十字病院(宮城)
- 池上総合病院(東京)
- 愛光病院
- 伊勢原協同病院
- 海老名総合病院
- 大船中央病院
- 亀田森の里病院
- けいゆう病院
- けやきの森病院
- 曽我病院
- 茅ヶ崎徳洲会病院
- 東名厚木病院
- 秦野厚生病院
- 秦野赤十字病院

諏訪中央病院



退院後まで見据えた 地域医療の在り方を学ぶ

諏訪中央病院は地域医療を学びたい臨床研修医にとっても人気が高く、全国から研修医が集まります。研修医にも主治医としての役割が求められる、入院・治療方針の決定、患者さんへの病状説明も自ら行います。初めて主治医を務めることに不安もありましたが、高齢者への病状説明時

落合 成紀 (2017年研修)

は指導医から話すスピードや分かりやすい言葉遣いなどのきめ細かなアドバイスをいただくなど、指導医や上級医に支えられながら責任感を持って医師として診療に携われたと思います。ミーティングやカンファレンス、勉強会が多いのも特徴です。見学の医学部生や研修医が積極的に発言できる機会が大いにあり、限られた短い時間でいかに必要な情報を伝えられるか、プレゼンテーション力も向上しました。

諏訪中央病院は地域の基幹病院として、地域住民との親睦やかかりつけ医との連携を大切にしており、患者さんやご家族、かかりつけ医の先生方との距離が近いです。訪問診療にも力を入れ、同行時に退院後の生活を見ることができたことも貴重な経験です。患者さんの治療後の人生に影響を与える地域医療とは何かを考えた、濃密な研修期間でした。

1日の研修スケジュール (総合診療科)

SCHEDULE

- 7:30 朝回診**
病棟看護師さんから前夜の様子を聞き取り、チームで患者さんを診て回ります。
- 8:00 医局連絡会 / 総合診療科ミーティング**
月曜は病院全体、火・木曜は総合診療科のミーティング。症例検討などの勉強会もあります。
- 8:30 チームミーティング / 病棟業務**
患者さんの報告会后、新入院の方の病歴聴取や退院調整、診察、リハビリの様子を見に行きます。
- 11:45 昼カンファレンス**
昼食を食べながらの勉強会。上級医を中心に皆で困った症例を検討します。
- 13:00 病棟業務**
訪問診療に同行することも。病棟業務の合間にはカルテ整理や症例検討の内容チェックなどを行います。
- 18:00 チームミーティング**
今日あった出来事、患者さんの様子を報告します。夜は研修医向けのセミナー開催も多く、勉強量は膨大。でも着実に力が身につきます。

間邊 貴俊 (2016年研修)

丁寧な身体所見から探る病、 改めて治療の第一歩を考える

大学病院では、3次救急で重症度の高い症例や急変対応の経験を積めるため、気負わずに対処できるようになりますが、一方で身体所見を細かく診ることが疎かになりがちです。大船中央病院ではどの診療科を回っても、研修医が必ず聴診して細かく身体所見を行い、治療の方針を立てます。病を抱える患者さんの体を丁寧に診るという治療の第一歩の大切さを改めて教わり、市中病院での研修の価値を痛感しました。2か月間の研修期間は慣れた頃に終わるので、もう少し長くても良いかと思いましたが、実際に大学病院へ戻ってみると大学病院での学びを忘れることなく、市中病院の良い部分も活かすことができました。非常に充実したプログラムだと思いました。

長崎県島原病院



杉山 悟 (2016年研修)

視野を広げる経験や学びを 地域医療の現場で実践する

将来は地域で開業することを考えているので、地域医療研修プログラムを選択しました。長崎県島原病院は「興味がある診療科を好きに回って良い」という柔軟な受け入れ体制で、内科領域を中心に毎日異なる診療科を回りました。手技についても意欲次第でどんどん経験させてもらえ、手厚いバックアップの下、呼吸器内科では週1回の気管支鏡、血液内科では週2回程度の骨髄穿刺というように、知識とスキルを一致させるのに苦労しながらも貴重な経験が積めました。同時に「人に教えることにより、知識は定着する」という方針で看護師向けにレクチャーをする機会もあり、教えることの難しさを味わうなど、毎日の経験や学びが視野を広げてくれました。

- 平塚市民病院
- 山近記念総合病院
- 諏訪中央病院 (長野)
- 富士見高原病院 (長野)
- 長崎県島原病院 (長崎)

協力
施設

- 美瑛町立病院 (北海道)
- 女川町地域医療センター (宮城)
- 厚仁病院 (香川)
- 東部クリニック (沖縄)
- ありがとうみんなファミリークリニック平塚
- 石井呼吸器内科医院
- 伊勢原石田内科クリニック

- 市川こどもクリニック
- 今岡医院
- 上岡眼科医院
- 扇町しらさぎ内科クリニック
- おおたレディースクリニック
- 古閑医院
- 湘南真田クリニック

- 新川クリニック
- 関野小児科内科クリニック
- せやクリニック
- 武田クリニック
- 富田医院
- 内科久保田医院
- 平石整形外科

- 螢田診療所
- 正山内科クリニック
- 丸山クリニック
- みその生活支援クリニック

総合内科研修

GENERAL INTERNAL MEDICINE



多角的に患者さんを捉える 基本的な能力を養う

大学病院の内科の多くは、臓器別の高度専門診療で一つの臓器、一つの疾病を深く掘り下げてきました。当院の総合内科は深く掘り下げるとともに、横方向に広く様々な分野から疾患を捉えて診療を行っている点が最大の特長です。研修では、大学病院ならではの高い専門性と幅広い総合診療能力を養うことを重視しています。コモンディーズから特殊な症例、重症例まで多種多様な診療にかかわりながら、広い視野を持ったジェネラリスト、スペシャリストの育成に努めています。

特色

01

総合内科ICU研修

2年間の研修中に選択でICUチームに回ることができます。敗血症、ショック、心不全、呼吸不全などの内科系重症疾患症例をICU専属指導医のもとで研修。呼吸器管理、循環器薬や重症感染症での抗菌薬の使用法、ベッドサイドの処置を習得、実践できます。

特色

02

充実のカンファレンス

週1回開催のプロブレムソルビング方式のカンファレンスでは、担当チームが提示した症例に他チームが病歴から捉える鑑別診断や検査方法を考え、指導医がショートレクチャーします。他にも多種のカンファレンスを開催し、問題解決力やプレゼンテーション力を養います。

特色

03

屋根瓦式研修

研修中は臨床研修医1名に対して、講師以上の指導医2名、臨床助手1名の屋根瓦式の体制でサポートします。研修医の中にはモチベーションの高い人、不安に感じている人など様々ですが、一人ひとりの個性や技能に合わせて繰り返し指導し、実践をサポートします。



MESSAGE — 医学生の皆さんへ —

臨床医として患者の全人的ケアをチームの中で実践するためには、病気を診るだけでなく患者さんの心理面、家族を含めた社会的背景にまで考えを及ぼすことができる医師であってほしいと思います。その基盤は、勉強や試験で計る医学的知識や手技だけでなく、視野の広さによって養われるものです。常に貪欲に、様々なことに興味を持ち、多くの経験を力に変えようと意識してみてください。優れたジェネラリストへの成長につながるでしょう。

総合内科 教授 小澤 秀樹

救命救急科研修

EMERGENCY AND CRITICAL CARE MEDICINE



救命救急の第一線で 現場対応能力を身につける

当科は、国内有数の救急車受け入れ台数とドクターヘリの運用により、軽症から重症までの多様な症例数が多く、特に重症例の多さは他の医療施設より抜かれています。よく医学生に「軽症ばかり診ていると、重症患者が搬送された時に動けない」と教えていますが、経験値の差が明確に現れる領域です。当科での研修は、重症例に対応できる実践力の育成を目的に、患者さんの命を守るうえで経験豊富なスタッフが研修医をバックアップしています。盤石の体制を整え、質の高い研修を実践しています。

特色

01

豊富な症例経験

症例数の多さと重症度の高さは臨床研修に最適です。重症外傷、重度の熱傷のみならず、危険ドラッグを始めとする薬物中毒の診療は、分析機器の導入により国内トップクラスの診療実績を誇ります。豊富な症例を経験し、現場対応能力の高い人材を育成します。

特色

02

ドクターヘリの同乗研修

国の試行事業より始ったドクターヘリ運用では、国内の先駆けであり、歴史と実績があります。他のドクターヘリ基地病院では経験できない、研修医が指導医とともにヘリに同乗して現場での治療に参加するなど、実践力の育成を重視しています。

特色

03

潤沢なスタッフで 女性も活躍

いつも全力で患者さんに向き合うには、高いモチベーションの維持が大切です。当科はマンパワーが充実しているため、当直後はしっかりと休むことができます。また、半数が女性スタッフです。育児と仕事を両立させているお母さんドクターもたくさん活躍しています。



MESSAGE — 医学生の皆さんへ —

救命救急科での実践力について、バーベルを挙げる勝負に例えて説明します。バーベルの重さを患者さんの重症度とし、練習する重さが100キロと30キロの選手とでは、50キロの重さで勝負する場合、常に100キロを挙げていた選手が勝利します。実践していない力を緊急時に発揮するのは難しく、常日頃から「症例数と重症度の高い症例を数多く経験する」ことが重要です。優れた指導陣が揃う当科で経験を積み、高い能力を持つ医師を目指しましょう。

救命救急科 教授 中川 儀英

専門研修

(臨床助手1種・2種)

臨床研修からプロフェッショナルの道へ

臨床研修先を検討する場合、2年間の臨床研修修了後に同一施設で引き続き専門研修が可能か否か、臨床研修時の経験症例を専門研修の経験症例に含めることが可能かなど、専門研修先までを考慮することが肝要です。

当院では、専門研修を行う専攻医を臨床助手と呼び、「臨床助手1種」と「臨床助手2種」(下部参照)の2つの道を用意しています。2018年からスタートした新専門医制度においても、基本領域となる19科全ての研修が可能で、サブスペシャリティ領域への継続もスムーズに行えます。充実した指導体制の中で、それぞれが希望する領域の専門医取得を目指します。

臨床助手1種

各診療科において高度専門的な臨床研修に従事し、その道のプロフェッショナルを目指します。それぞれの領域の専門医を早期に取得できるプログラムとなっています。

臨床助手2種

専門研修を行いつつ、東海大学大学院医学研究科に在籍し、学位取得も目指します。昼夜開講やweb教材の利用により、病院勤務と大学院の両立が可能です。

INTERVIEW

臨床能力を高められる、専門研修に最適な環境

臨床助手1種

耳鼻咽喉科 飯島 宏章

当院の耳鼻咽喉科の特長は、何といても診療内容の幅広さです。新生児聴覚スクリーニングから高齢者の補聴器外来、手術や化学療法によるがんの治療まで行っており、患者さんのQOLに直結する領域に携われることにやりがいを感じ、専門研修として耳鼻咽喉科を選びました。指導体制がしっかりしているため早い段階から手術などの症例の経験を積めるメリットがあります。稀少症例に遭遇する機会も多く、耳鼻咽喉科専門医としての臨床能力を高めるには、最適な研修機関だと感じています。

また、同期とのつながりが強く、診療科の垣根が低いことも当院の魅力の一つです。同じ科の指導医や上級医だけでなく、研修で回った他科の先生方とも交流があり、診療上のことから学術的なこと、進路のことまでさまざまな相談しやすい環境があります。今後はますます経験を重ね、知識や手技を磨いて耳鼻咽喉科の専門医を目指し、いずれは研究の道にも進みたいと考えています。



飯島さんの OFF TIME



好きな飛行機を撮影

空港や滑走路脇で飛行機の撮影をするのが最高の息抜きです。普段はほぼ建物の中なので、日の光や風を感じながら休日を過ごしています。

東海大学医学部附属病院

臨床研修から専門研修まで一貫した研修を行うことができます。
基本領域の19科全ての研修が可能で、
サブスペシャルティ領域への継続研修もスムーズです。

臨床研修
(2年)

専門研修

(臨床助手1・2種)

各診療科で臨床研修に従事し、それぞれの領域の専門医取得を目指します。
専門分野にとらわれず、診療科を越えた幅広い研修が可能です。

基本領域専門医取得のための研修(3年以上)

基本領域(19領域)

- | | | |
|---------|---------|--------------|
| ■ 内科 | ■ 麻酔科 | ■ 眼科 |
| ■ 総合診療 | ■ 救急科 | ■ リハビリテーション科 |
| ■ 外科 | ■ 小児科 | ■ 放射線科 |
| ■ 脳神経外科 | ■ 産婦人科 | ■ 病理 |
| ■ 整形外科 | ■ 精神科 | ■ 臨床検査 |
| ■ 形成外科 | ■ 皮膚科 | |
| ■ 泌尿器科 | ■ 耳鼻咽喉科 | |

基本領域のいずれかの診療科の研修プログラムに進み、基本領域専門医の取得を目指します。

当院を中心に、複数の専門研修連携施設での研修により、専門医に求められる専門技能を修得します。

基本領域の専門医の複数取得や、サブスペシャルティ領域の研修も可能なプログラムもあります。

専門医取得のための研修
サブスペシャルティ領域
(3年以上)

INTERVIEW

臨床力と研究力の双方を鍛えることができるコース

臨床助手2種

脳神経外科 佐野 史弥

大学の附属病院である当院は、専門的な臨床力を磨く場であると同時に、研究機関でもあります。この環境を活かして自分の力を伸ばすには、臨床力を落とさずに並行して大学院で研究が行える、臨床助手2種が最適ではないかと考えました。

専門研修開始時に指導医の先生と4年間の計画を立てますが、私の場合は1・2年目を臨床、3年目に研究、4年目で論文完成と設定しました。臨床と研究の両立は大変ですが、周囲の先生方が協力して研究に専念できる環境を作ってください、とても感謝しています。現在は、レーザー間質熱療法(LITT)のシミュレーションモデルの開発を目標に、他大学や企業との共同研究を行っており、私は脳の物性値を測定する基礎研究を担当しています。かなりの時間と根気を要しますが、この成果が新しいデバイスの開発や治療の拡大につながることを期待し、研究に取り組んでいます。工学系などのさまざまな分野の研究者と交流を持つことで、知識の幅も広がり、研究の醍醐味も実感しているところです。



佐野さんの OFF TIME



美味しいものを食べる

休日には、美味しいものを食べるにいろいろなお店を散策します。お酒や料理でリフレッシュしています。

研修環境

TRAINING ENVIRONMENT

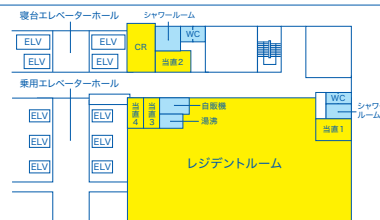
レジデントルーム



病院棟5階に研修医専用の部屋があり、研修医一人ひとりに机、椅子、キャビネット、ロッカー2つ、メールボックスが貸与されます。室内は病院用端末とインターネット利用可能なPC（無線LAN使用可）を配置しており、検査オーダーやサマリーの作成も行うことができます。

外来・病棟へのアクセスも便利！

レジデントルーム内に当直室、シャワー室を完備しています。外来・病棟へのアクセスも良く、快適に研修に臨めます。



スキルクリニック



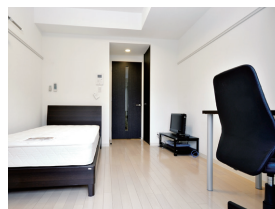
様々な臨床技能訓練が可能なスキルクリニックを完備しています。採用時オリエンテーションでは、心肺蘇生講習や手技訓練を実施。救命救急科をはじめ各診療科で研修時には、活発に利用しています。

図書館



医学関連の刊行物を中心に、図書・雑誌・視聴覚資料が揃っています。また、電子ジャーナルや電子ブックも充実し、病院の外からでもオンラインで閲覧することができます。

伊勢原職員寮



充実した設備の職員寮です。日中は管理人が常駐し、夜間は警備会社と接続しているため、女性にも安心です。研修医に人気ののは宅配ロッカー。敷地内にゴミ集配倉庫もあり、便利です。家賃月額35,000円。

主な設備

- オートロックシステム(1階エントランス)
- 宅配ロッカー
- 脱衣場付きバスルーム
- IHクッキングヒーター
- 高速インターネットサービス
- オール電化給湯システム
- 脱臭機能付きウォシュレット

など

支援体制

SUPPORT SYSTEMS

メンター制度

大学病院では先駆けて、2010年度からメンター制度を実施しています。臨床経験豊富な教員（医師）が、研修医のキャリアアップに関する支援をし、研修に対する姿勢や考え方、研修の楽しさを伝えたり、研修上の悩みや相談などに対応していくシステムで、メンターは研修医を1～2名受け持ちます。毎年、指導医を対象にメンター講習会を開催し、質の高い支援を維持できるよう努めています。4月の採用時オリエンテーションで研修医にメンター候補者を紹介する懇談会を開催し、研修医は将来志望する科やロールモデルとする指導医など自身の希望するメンターを選択し決定しています。

※6月・7月に初回面談会を実施後、2回目以降は個々に面談を実施していきます。
双方から申し出がない限り、2年間ペアを継続します。

メンター候補者 **116**名 2019年度メンター **52**名 2019年度メンティー **76**名



研修医に聞きました！



VOICE!

臨床経験豊富な先生方に担当していただき、自分が進む診療科に迷ったときや、研修プログラムの組み方などを親身に対応してもらえます。また、私生活についても気軽に相談ができ、心の支えとなっています。
臨床研修医 三島 祐介

Q. メンターに相談することは？

- A. 1位 進路
2位 専門科の選択
3位 上級医とのコミュニケーションのとり方

Q. メンターの存在は？

- A. ■ 話しやすく何でも相談できる先輩医師
■ 他大出身なので、心強かった
■ 自分の研修をより高いレベルにしてくれる人
■ メンタル面で支えになった など
(メンター制度アンケート集計結果より)

育児支援体制

院内保育所ひまわり

- 保育時間
7:00～22:00
対象 3歳児の年度末まで
- 保育料
保育時間に応じた料金
(給食費別途)



認定こども園 東海大学附属本田記念幼稚園

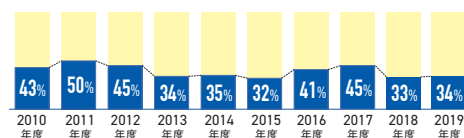
3歳児以上は、隣接する東海大学附属本田記念幼稚園に入園可能。一定の条件を満たした場合、学費等の給付制度の適用があります。



育児のための短時間勤務制度

子育て中の医師が働きやすい勤務体系を導入しています。9歳までの子どもを養育する場合、原則3年間まで、週20時間(給与50%支給)、週28時間(給与70%支給)、週30時間(給与75%支給)いずれかの勤務申請が可能です。

女性研修医の割合



産休取得者の研修修了状況 2010年度～2018年度

休暇取得者 **10**名 修了者 **9**名
中断1名(転居)

育休取得者の研修修了状況 2010年度～2018年度

休暇取得者 **7**名 修了者 **7**名

直系子女に対する学費給付制度

一定の条件を満たした場合、本学園内の教育機関に入学する際の入学金等の給付が受けられます。



VOICE!

院内保育所を利用しています。何かあった時もすぐに駆け付けられる安心感があり、勤務に専念できて大満足です。子育てと仕事を両立させる女性医師のロールモデルを目指します。
滝沢 志絵(2018年7月より助教)

待遇

TREATMENT

給与

1) 臨床研修医

月額: 315,000円(宿日直手当4回分含む) 諸手当: 通勤手当、宿日直手当

2) 臨床助手

1種

- 臨床助手1年 月額430,000円
- 臨床助手2年 月額466,000円
- 臨床助手3年 月額502,000円

2種

- 臨床助手1年 月額301,000円
- 臨床助手2年 月額326,200円
- 臨床助手3年 月額351,400円
- 臨床助手4年 月額353,500円

諸手当: 通勤手当、宿日直手当



休暇

年次有給休暇(1年目11日、2年目12日、3年目13日、4年目以降20日)、結婚休暇(7日以内)、産前産後休暇、忌引休暇、夏期休暇(臨床研修医6日、臨床助手1年目6日、2年目10日、3年目11日) など

福利厚生

日本私立学校振興・共済事業団加入、労災保険加入、雇用保険加入、職員寮有、白衣無償貸与、クリーニング券配布



よくある質問 Q&A

Q. 東海大学以外の出身者はどのくらいいますか？

A. 2018年度は10名、2019年度は9名が他大学出身者でした。すぐにとけこめるのは当院の良いところです。出身大学の区別なく、指導医は皆に熱心に指導してくれますので、どうぞ安心ください。

Q. 1年目でも当直研修はありますか？当直回数は？

A. 1年目の5月から当直研修がスタートします。当直回数は平均で3回程度。月に宿直4回、日直1回を超えないように研修管理委員会で毎月確認しています。

Q. 研修のローテーションはどのように決定しますか？

A. 入職前に、研修先と研修時期の希望調査を行い、1年次の研修計画を決定しています。将来の志望科決定に向け、1年次から希望科を研修できます。

Q. 地域医療研修先の決定方法を教えてください。

A. 入職前に、地域医療研修先の希望調査を行います。第1希望で研修できるようできるだけ研修先と調整を行います。中には稀に第2希望となる場合もあります。

Q. 研修途中でも選択科は変更できますか？

A. 選択科の変更は2か月前の10日までに申請すれば変更可能です。将来を見据えて、柔軟に研修科を変更できるようなシステムです。選択期間も長く、それぞれの希望に叶った研修が受けられます。

Q. 女性は働きやすいですか？

A. 女性支援は充実しています。院内保育所や幼稚園も隣接しており、産休・育休を取得した後、復帰して短時間勤務をしながら育児をする女性医師も数多くいます(P16参照)。

募集要項

APPLICATION REQUIREMENTS

2020年4月採用者 試験日程

臨床研修医(医師)採用試験

- 応募資格 第114回医師国家試験受験予定者で医師臨床研修マッチングに参加する者
 - 応募書類 次の書類を郵送(書留)もしくは持参してください。
 - (1) 応募申請書 本学所定用紙 1通
 - (2) 履歴書 本学所定用紙 1通(顔写真添付)
 - (3) 卒業証明書 1通[既卒者のみ必要]
 - (4) 成績証明書 1通
 - (5) 健康診断書 各大学で発行する健康診断書または本学所定用紙(2019年度受診のものに限ります。本学所定用紙を用いる場合は第三者医療機関で受診してください)
- ※(1)(2)(5)の本学所定用紙は臨床研修部ホームページからダウンロード可能です。
- 選考方法 (1)面接 (2)小論文 (3)専門学力試験(筆記試験) ※東海大学学生は(1)のみで選考

	試験日	対象	応募締切日
第1回	2019年7月17日(水)午前	東海大学学生	2019年7月 8日(月)17時必着
第2回	2019年7月20日(土)午後		
第3回	2019年7月24日(水)午前		
第4回	2019年7月26日(金)午前		
第5回	2019年7月31日(水)午前		
第6回	2019年7月31日(水)午後	東海大学以外の学生・既卒者・東海大学医学部付属八王子病院研修プログラム第1希望者 ※上記に該当しない東海大学学生も受験可能	2019年8月 5日(月)17時必着
第7回	2019年8月17日(土)午後		2019年8月19日(月)17時必着
第8回	2019年8月31日(土)午後		

臨床助手1種・2種採用試験

- 募集人数 日本専門医機構で決定するプログラム募集定員(参考:2019年度は95名)
- 応募資格 日本国の医師免許証または歯科医師免許証を有し、厚生労働省の指導に基づく臨床研修の修了(見込)者。
歯科医師については、原則として2年間の臨床研修修了者。

※臨床助手1種・2種採用試験の詳細は、決定後にホームページでお知らせします。臨床研修部ホームページでご確認ください。

試験会場	東海大学医学部付属病院
応募書類提出先・問い合わせ先	東海大学医学部付属病院 臨床研修部 〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143 TEL: 0463 (93) 1121 (内線4035、4036)
E-mail	kenshuu@tokai-u.jp
ホームページ	http://www.fuzoku-hosp.tokai.ac.jp/rinsho/

※年度内採用者は随時募集しています。

採用データ

採用者の出身大学 他

臨床研修医の出身大学

(人数は医科全プログラムの合計)

出身	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
東海大学	36	25	32	34	36	38	38
国公立	3	0	2	2	0	1	3
私立	2	5	4	1	6	9	6

主な大学名

(順不同)

国公立	北海道大学・旭川医科大学・弘前大学・東北大学・福島県立医科大学・横浜市立大学・山梨大学・信州大学・岡山大学・鳥取大学・島根大学・愛媛大学・高知大学・大分大学・宮崎大学・鹿児島大学・琉球大学 など
私立	岩手医科大学・獨協医科大学・埼玉医科大学・東京医科大学・東京女子医科大学・日本大学・東邦大学・杏林大学・北里大学・昭和大学・聖マリアンナ医科大学・金沢医科大学・愛知医科大学・藤田保健衛生大学・川崎歯科大学・福岡大学・久留米大学 など

病院見学

当院では随時、病院見学(医学生および既卒者対象)を受け付けています。

- 希望する診療科の見学
各科のカンファレンス、回診などの見学が可能です。
1日で複数の科を見学することもできます。
- 東海大学臨床研修病院群 研修プログラムの説明
当院の概要および臨床研修プログラムの概要説明、質疑応答を行います。

申込方法 メールでのお申込み: kenshuu@tokai-u.jp

見学を希望される場合は、日程の調整等を行う関係上、なるべく見学日の14日前までに必要事項をご記入の上、E-mailでお申込みください。

病院概要

総合内科／循環器内科／呼吸器内科／消化器内科／血液腫瘍内科
／リウマチ内科／神経内科／腎内分泌代謝内科／東洋医学科／心
臓血管外科／移植外科／呼吸器外科／消化器外科／乳腺内分泌外
科／小児外科／脳神経外科／泌尿器科／麻酔科／救命救急科／精
神科／小児科／産科／婦人科／皮膚科／眼科／耳鼻咽喉科／形成
外科／整形外科／放射線治療科／歯科／歯科口腔外科／リハビリ
テーション科／遺伝子診療科／画像診断科／臨床検査科／病理診
断科／緩和ケア科／細胞移植再生医療科

病床数 …… 804床

受付時間 …… 午前8時～11時

休診日 …… 日曜日、祝日、第2・4土曜日、11月1日(建学記念日)、
12月29日～1月3日(年末年始)

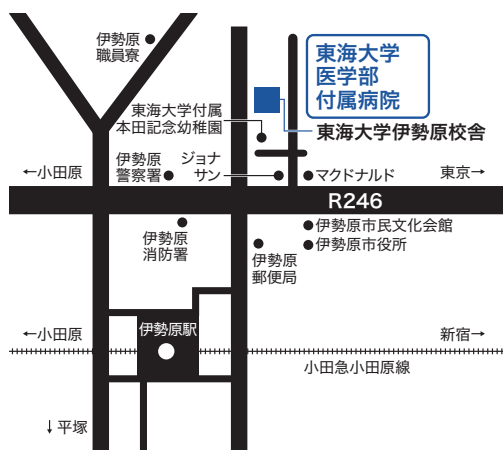
1日平均外来患者数 …… 2,482人

1日平均入院患者数 …… 766人

救急車取扱件数 …… 6,263件

ドクターヘリ出動回数 …… 222回

交通案内



■ 電車・バスの場合

- ◎小田急線(新宿より快速急行60分、小田原より約30分)
「伊勢原」駅下車、バス約10分
- ◎北口2番のりばより「東海大学病院経由愛甲石田行き」バス
「東海大学病院」下車
- ◎南口4番のりばより「東海大学病院行き」バス 終点下車

■ 車の場合

- ◎東京・静岡方面より
東名高速「厚木IC」より国道246経由にて約20分
- ◎小田原方面より
小田原厚木道路「伊勢原IC」より約15分

問い合わせ先

東海大学医学部附属病院 臨床研修部

〒259-1193

神奈川県伊勢原市下糟屋143

Tel: 0463-93-1121(内線4035)

E-mail: kenshuu@tokai-u.jp

HP: <http://www.fuzoku-hosp.tokai.ac.jp/rinsho/>

